

元田竹溪 ちくがい 舊杆築藩儒。寛政十一年十一月四日豊後國生乳、明  
治十三年十一月二十九日歿（一八〇〇—一八〇）。講葬、宇治論、通稱白平。帆  
足萬里の學び、のうち藩儒會館の館教授。幕末攘夷論を唱へ、幕府の長州  
征討の際には長州寄りの行動をとりて死藏と、維新後復藏。  
著書い、可尚書集解（大正二年十月十一日<sup>道</sup>辻本卯藏刊）等。